

投 信 概 況 (2026 年 9 月)

2026 年 10 月

ポートフォリオ・ソリューション部

藤原 崇幸

本稿では、ETF を除く国内籍公募追加型株式投資信託について資金動向をまとめた。図表 1 に純資産総額と純流
出入額の直近 1 年間の推移、図表 2 に当月（2026 年 9 月）の GW 分類の大分類別資金動向、図表 3 a に GW
分類の大分類別の純資産総額シェア、図表 3 b に当月の GW 分類の大分類別純流出入額を示す。

なお、本稿で示す純流出入額のうち、当月分は当社推計値、その他の月は資産運用業協会の公表値を使用した。

～投信全体の純資産総額は前月末比減、一方、純流入額は約 2.1 兆円と 4 カ月連続の 2 兆円台～

当月は、中東情勢の緊迫化に伴う原油高からインフレ懸念が再燃した。国内では、日銀が原油高や円安、基調的
な物価上昇を踏まえ、政策金利を 1.0%から 1.25%へ引き上げた。日経平均株価は長期金利上昇が重石となる
一方、AI 関連株に支えられ、月末には 6 万 6,753 円まで上昇した。米国では、FRB が 0.25%の利上げを実施。
AI 関連株が下支えしたものの、原油高と長期金利上昇を背景に S&P500 は月間で小幅下落となった。

このような中、当月末のファンド全体の純資産総額は前月末から 3 兆 5,765 億円減の 208 兆 3,940 億円とな
り、2 カ月ぶりに前月末比で減少した。一方、当月の資金フローは 3 年 4 カ月連続の純流入で、純流入額は 2 兆
579 億円で 4 カ月連続の 2 兆円台となり、純流入額 1 兆円超は昨年 9 月より 1 年 1 カ月連続となった。

資金動向を GW 分類¹の大分類別に純資産総額の推移でみると、当月は「グローバル株式（ヘッジなし）」を中
心に多くの分類で純資産総額が減少し、「グローバル株式（ヘッジなし）」は前月末から 1 兆 9,530 億円減の 122
兆 1,954 億円であった。一方、「国内株式」の純資産総額は 1,395 億円増の 28 兆 6,291 億円となった。

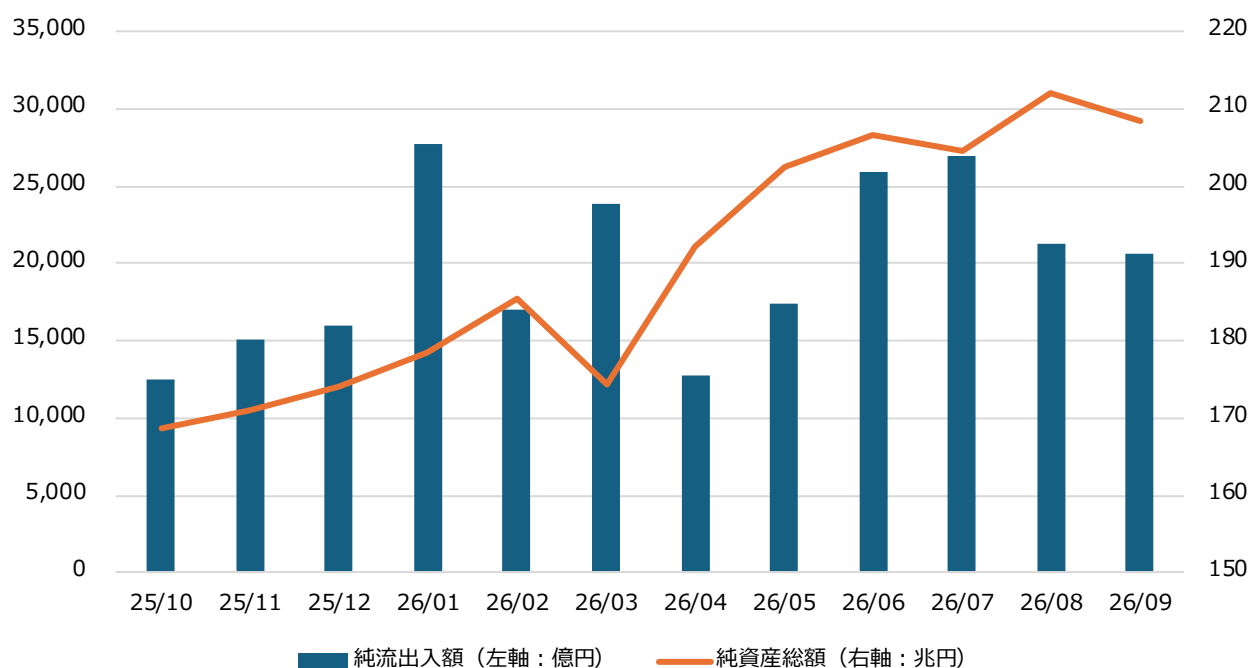
純流出入額は「グローバル株式（ヘッジなし）」が 5 年 3 カ月連続の純流入となるなど、資金流入が続いており、
当月の純流入額は 1 兆 5,044 億円と 10 カ月連続の 1 兆円台であった。「グローバル株式（ヘッジなし）」をさらに
細分化した集計では、インデックスファンドへ 1 兆 341 億円の純流入と、当該分類内で高水準の流入を継続している。
また、日本を含むグローバル株式に投資するアクティブファンドも前月を上回る 4,136 億円の純流入があった。

個別ファンドの純流入額ランキングをみると、「eMAXIS Slim 全世界株式（オール・カントリー）」に
3,807 億円、「インベスコ 世界厳選株式オープン＜為替ヘッジなし＞（毎月決算型）」に 2,568 億円、「eMA
XIS Slim 米国株式（S&P500）」に 1,848 億円の純流入などとなっている。

¹ SMBC グローバル・インベストメント&コンサルティングが独自に定めたファンド分類のこと。すべての国内籍追加型株式投
資信託を対象とし、目論見書の記載事項をベースに、投資対象、投資地域、運用方針、投資手法に着目して分類を行っている。

【SGIC リサーチレビュー】

図表 1 純資産総額と純流出入額の直近 1 年間の推移（月末基準）



（出所）資産運用業協会よりSMBCグローバル・インベストメント&コンサルティング作成

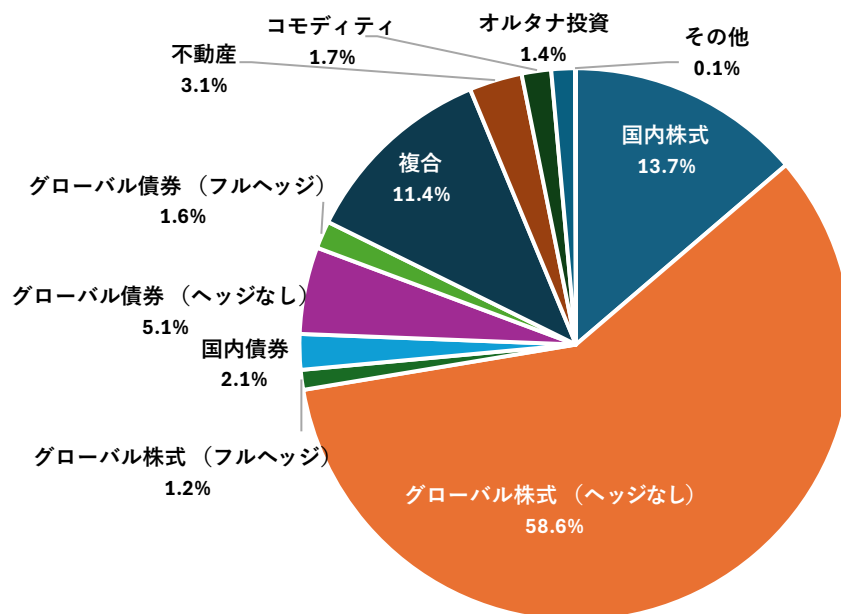
図表 2 2026 年 9 月の GW 分類 大分類別資金動向（億円）

GW分類 大分類	純資産総額				純流出入額
	26/08末	26/09末	増減額	増減率	26/09
国内株式	284,897	286,291	1,395	0.49%	2,544
グローバル株式（ヘッジなし）	1,241,484	1,221,954	-19,530	-1.57%	15,044
グローバル株式（フルヘッジ）	24,420	24,199	-221	-0.91%	-83
国内債券	42,853	43,310	457	1.07%	655
グローバル債券（ヘッジなし）	110,448	106,037	-4,411	-3.99%	562
グローバル債券（フルヘッジ）	34,416	33,604	-812	-2.36%	-88
複合	243,670	238,273	-5,397	-2.21%	1,627
不動産	68,914	64,464	-4,450	-6.46%	50
コモディティ	38,622	35,913	-2,708	-7.01%	336
オルタナ投資	28,791	28,685	-106	-0.37%	-80
その他	1,189	1,209	20	1.72%	11
合計	2,119,705	2,083,940	-35,765	-1.69%	20,579

（出所）資産運用業協会よりSMBCグローバル・インベストメント&コンサルティング作成

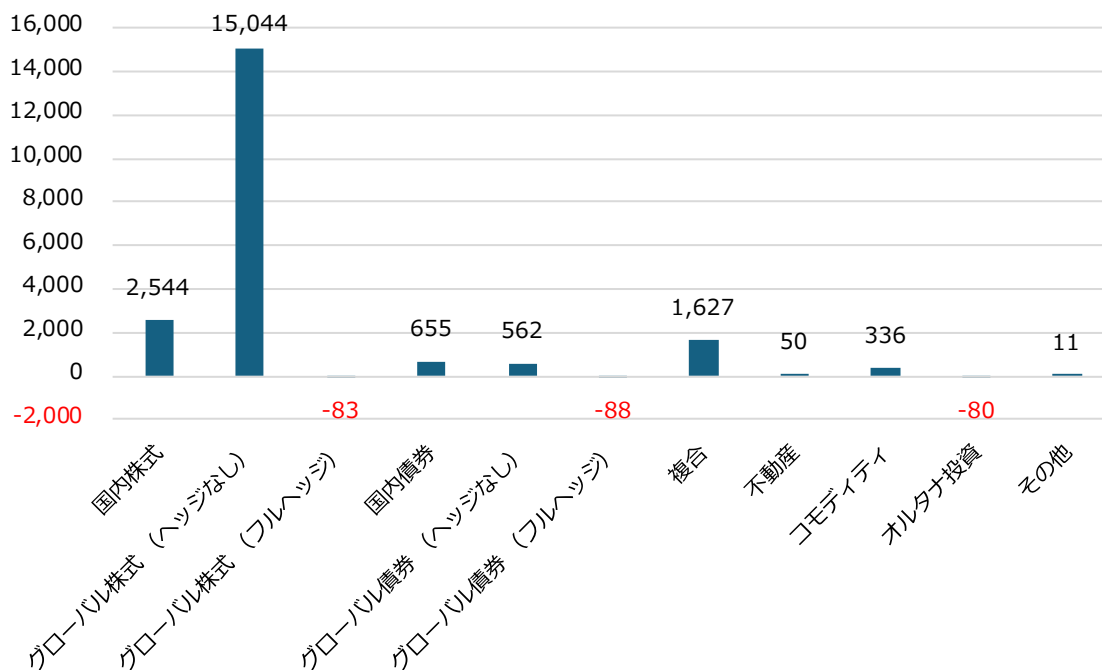
【SGIC リサーチレビュー】

図表 3 a GW 分類 大分類別の純資産総額シェア（2026 年 9 月末基準）



（出所）資産運用業協会よりSMBCグローバル・インベストメント&コンサルティング作成

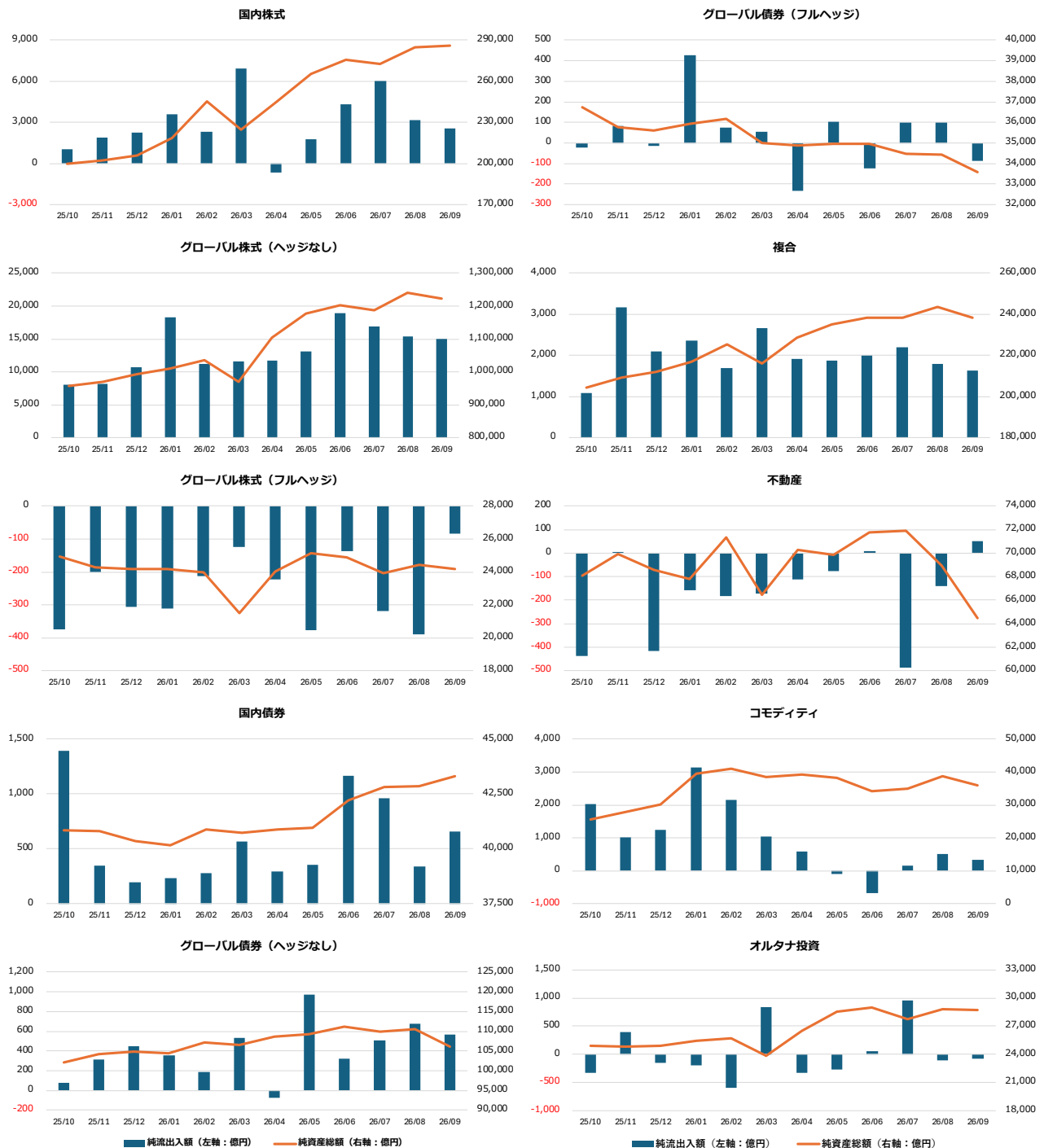
図表 3 b 2026 年 9 月の GW 分類 大分類別純流出入額（億円）



（出所）資産運用業協会よりSMBCグローバル・インベストメント&コンサルティング作成

Appendix

図表 I GW 分類 大分類別の純資産総額と純流出入額の直近 1 年間の推移（月末基準、億円）



(出所) 資産運用業協会より SMBC グローバル・インベストメント&コンサルティング作成

【SGIC リサーチレビュー】

図表Ⅱ 2026年9月の純流入ランキング10

No.	ファンド名	運用会社	純資産総額 (億円)	純流出入額 (億円)	NISA	
					つみたて	成長
1	eMAXIS Slim 全世界株式（オール・カントリー）	三菱UFJアセット	138,795	3,807	○	○
2	インベスコ 世界厳選株式オープン＜為替ヘッジなし＞（毎月決算型）	インベスコ	41,884	2,568		
3	eMAXIS Slim 米国株式（S&P500）	三菱UFJアセット	128,907	1,848	○	○
4	フィデリティ・グロース・オポチュニティ・ファンド Dコース（毎月決算・予想分配金提示型・為替ヘッジなし）	フィデリティ	13,859	711		
5	WCM 世界成長株厳選ファンド（予想分配金提示型）	朝日ライフ	5,748	391		
6	楽天・プラス・オールカントリー株式インデックス・ファンド	楽天	10,334	366	○	○
7	ダイワ外国株式インデックス（為替ヘッジなし）（ダイワSMA専用）	大和アセット	1,017	350		
8	インベスコ 世界厳選株式オープン＜為替ヘッジなし＞（年1回決算型）	インベスコ	6,046	298		○
9	楽天・プラス・S&P500インデックス・ファンド	楽天	12,040	264	○	○
10	あおぞら・新グローバル分散ファンド（限定追加型）2026-07	あおぞら	681	260		

（出所）資産運用業協会より SMBC グローバル・インベストメント&コンサルティング作成

図表Ⅲ 2026年9月の純流出ランキング10

No.	ファンド名	運用会社	純資産総額 (億円)	純流出入額 (億円)	NISA	
					つみたて	成長
1	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Dコース毎月決算型（為替ヘッジなし） 予想分配金提示型	アライアンス	28,052	-300		
2	ダイワ外国債券インデックス（為替ヘッジなし）（ダイワSMA専用）	大和アセット	230	-224		
3	SMBCファンドラップ・日本バリュー株	三井住友DS	4,321	-217		
4	（ラップ専用）SBI・先進国株式	SBI	398	-196		
5	ダイワ外国債券インデックス（為替ヘッジあり）（ダイワSMA専用）	大和アセット	130	-195		
6	ダイワファンドラップ ヘッジファンドセレクト	大和アセット	5,935	-182		
7	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Bコース（為替ヘッジなし）	アライアンス	17,419	-156		○
8	グローバルESGハイクオリティ成長株式ファンド（為替ヘッジなし）	アセットOne	8,708	-153		○
9	SMBCファンドラップ・新興国株	三井住友DS	962	-120		
10	SMBCファンドラップ・日本グロース株	三井住友DS	2,299	-117		

（出所）資産運用業協会より SMBC グローバル・インベストメント&コンサルティング作成

（END）

本資料について

【免責事項】本資料は情報提供を目的としてSMBCグローバル・インベストメント&コンサルティング株式会社(以下「SGIC」といいます)が作成したものであり、証券の売買の勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できると思われる情報に基づき作成されていますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。本資料に示された見解や予測は、資料作成時点でのものであり、事前の通知なしに変更することがあります。本資料はSGICの著作物です。ただし、本資料で使用している指数等にかかる著作権等の知的財産権、その他一切の権利は、当該指数等の開発元または公表元に帰属し、SGICによる当該指数等の使用について当該開発元または公表元は一切責任を負いません。詳細は <https://www.smbc-gic.co.jp> でご参照いただけます。投資に関する最終的なご判断は、お客さまご自身でいただきますようお願い申し上げます。なお、本資料で使用したグラフおよび数値は、過去の実績であり、将来の結果を約束するものではありません。

【SGICが行う金融商品取引業にかかる留意事項】SGICは投資一任業務および投資助言業務を営んでいます。SGICが、投資一任契約に基づき投資するおよび投資顧問契約に基づき助言を行う金融商品または金融派生商品は、金利・通貨の価格・金融商品市場における相場その他の指標の変動により損失が生ずるおそれがあります。

変動要因としては、有価証券等の価格変動リスク、金利や金融市場の変動リスク、十分な流動性の下で取引が行えない流動性リスク、有価証券等の発行体の信用リスク等、および外貨建て資産に投資している場合には為替変動リスクがあります。したがってお客さまの投資元本は保証されているものではなく、金融商品等の価値の下落により、投資元本を割り込むことがあります。

投資顧問契約および投資一任契約に対する報酬(投資顧問報酬)は総契約資産額等に対して最大年率0.880%(税込)の基本報酬に加え、契約に基づき成功報酬が発生する場合があります。また、お客さまがご購入いただく金融商品において手数料や間接的に負担する費用等が発生する場合がありますが、これらについては、お客さまとの契約内容によって異なりますので、事前に表示することができません。

投資顧問契約等を締結される際には、事前に契約締結前交付書面等をよくご覧ください。

商号等 SMBCグローバル・インベストメント&コンサルティング株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第449号
加入協会 一般社団法人 資産運用業協会